

製品名: ヒストン H2A ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02085

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	HTA2
別名	Histone H2A.2
遺伝子 ID	852283.0
SwissProt ID	P04912
免疫原	ヒストン H2A の合成ペプチド

背景

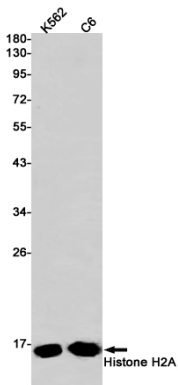
ヌクレオソームの中核成分であり、DNA 二本鎖切断（DSB）修復において中心的な役割を果たします。ヌクレオソームは DNA をク

ロマチンに包み込み、コンパクトにすることで、DNAを鋳型として用いる細胞機構へのDNAのアクセスを制限します。したがって、ヒストンは転写制御、DNA修復、DNA複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。DNAのアクセス性は、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されています。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



ヒストン H2A 抗体を使用した K562、C6 溶解物中のヒストン H2A のウエスタン ブロット分析。